

ホウセンカのたねのまき方



ホウセンカのたねは とても小さいたねです。
こぼれないように、そっとうえてあげましょう

1. たねをまく前にかんさつをして、かんさつカードにたねのようすをかきましよう。



ホウセンカのたねは
ふくろに入って
うえきばちについてます。



ふくろから出さないでかんさつすると、
たねがなくなります。



2. うえきばちの じゅんぴをします。



ここから先は外でやりますが
げんかんなどでやる時は、新聞紙か
大きな紙があるといいです。

【使うもの】

- ① うえきばち
- ② じょうろ (水やり用のペットボトル)
- ③ 土



げんかんなど
家の中でじゅんぴをする人は
うえきばちの下に
新聞紙などをひきます。



そのまま
土を入れます。



うえきばちを
新聞紙から下ろして、
たっぷり水をやります。

3. たねをまきます。



上の図の○するしのところに
たねを 一つづ ずつおきます。



たねが小さいので
ふかくまくと土から出て
これないのです。

上からそっと
たねをおさえます。

4. うえきばちは日の当たる場所において、土がかわいたらそっと水をあげてね。いきおいよく水をやると、たねがはしっこにながされてしまいます。



このプリントは神明小HPの「3年生」にカラーでのっています。